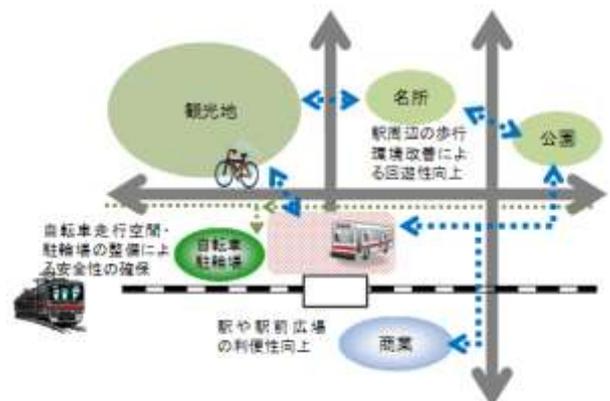
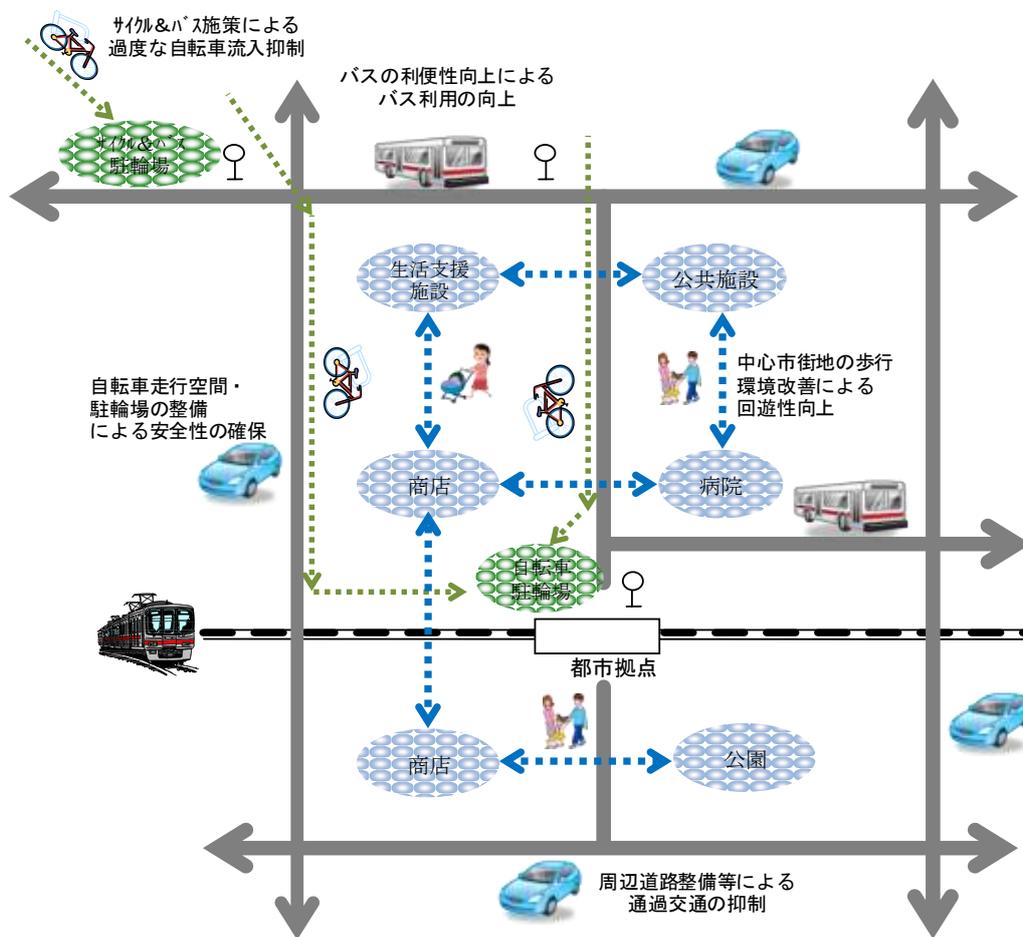


基本目標 3

拠点の活力と魅力を高める、快適で利便性の高い交通結節点の充実

<施策展開の考え方>

- 中心市街地の歩きやすさとにぎわいの創出に向けた交通環境の改善
- 拠点等のターミナル機能の充実



○ 中心市街地の歩きやすさとにぎわいの創出

取り組み方針

中心市街地は国道 20 号、16 号など、主要な幹線道路に囲まれていることから、通過交通が多い特徴があります。しかし、現在周辺部ではバイパス道路等の建設が進められており、この完成により中心市街地の通過交通が減少すると予測されます。

そのため、周辺道路の建設を道路管理者と協力しながら進め、通過交通を減少させることによる、歩きやすい環境を目指します。

JR 八王子駅周辺では昭和 58 年の駅ビル開業にあわせて、商業施設が集積する西放射線ユーロードやジョイ五番街通り、パーク壱番街通りなどで修景整備が行われ、さらに平成 11 年の八王子駅北口地下駐車場の開業にあわせて、マルベリーブリッジ（ペDESTリアンデッキ）の整備も行われました。

また、近年は南口再開発事業や南口駅前広場の整備、交通バリアフリーの計画に基づく特定路線の改良事業、マルベリーブリッジの延伸、中町のまちづくりなど、歩行者の回遊性や中心市街地の活性化に向けて、バリアフリーに対応した歩行者ネットワーク整備が進められてきました。

今後とも、より一層の回遊性を促すために、細街路の整備や、まちなみ景観の向上を進めるとともに、旭町・明神町のまちづくりなどの開発計画にあわせ、高齢者や子育て世代も、安心して歩ける環境づくりを進めます。

取り組むべき施策

○ JR 八王子駅周辺の歩きやすい交通環境の創出

施策 NO	施策名	概要（内容）	実施時期
58	JR 八王子駅北口周辺道路の整備推進	中心市街地のにぎわいに資するよう、回遊性を促すとともに、安全性を高める幹線道路や細街路の整備を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・市道八王子 166、167 号線の整備 ・富士見通りの整備（電線類地中化） ・みさき通りの整備 ・ジョイ五番街通りの整備 ・（仮称）子安神社通りの整備（八王子 153、164 号線） ・市道八王子 165 号線の整備 	短期 ↳ 長期
59	「安心歩行エリア」における事故抑止対策の推進（警察と連携）	警察庁と国土交通省が、歩行者及び自転車利用者の安全な通行対策が必要な地区として指定した JR 八王子駅周辺の「あんしん歩行エリア」について、関係機関と連携を図りながら、歩行者や自転車利用者に係る死傷事故の対策を進めます。	継続
60	マルベリーブリッジの延伸及び、JR 八王子駅北口駅前広場改善	JR 八王子駅北口駅前広場の利便性向上を図るため、マルベリーブリッジ（ペDESTリアンデッキ）や、駅前広場整備の検討を進めます。	短期 ↳ 長期

○旭町・明神町地区周辺まちづくりと連動した交通環境の整備

施策 NO	施策名	概要（内容）	実施時期
61	旭町・明神町地区周辺の交通環境の整備推進	<p>東京都立産業技術研究センター八王子支所跡地及び、東京都八王子合同庁舎がある街区と、八王子市保健所がある街区（旭町・明神町地区）における、中心市街地の活性化に資する新たな拠点形成にあわせ、周辺の交通環境の整備を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東放射線アイロードの歩道拡充・交差点改善 ・マルベリーブリッジ（ペDESTリアンデッキ）延伸 ・旭町・明神町地域周辺まちづくりにあわせた、歩道空間の確保（れんが通り、市道 134・143 号線の整備） 	短期 ～ 長期



整備前



整備後

整備メニュー（案）

- 舗装の美化化
- 中央線抹消
- 路側帯拡幅
- 電線・電柱類の整理
- 街路灯の整備・更新
- 防犯等の整備更新 等

細街路整備のイメージ（自動車優先の道路から、歴史・文化を活かした歩きやすい道路へ）



対策前



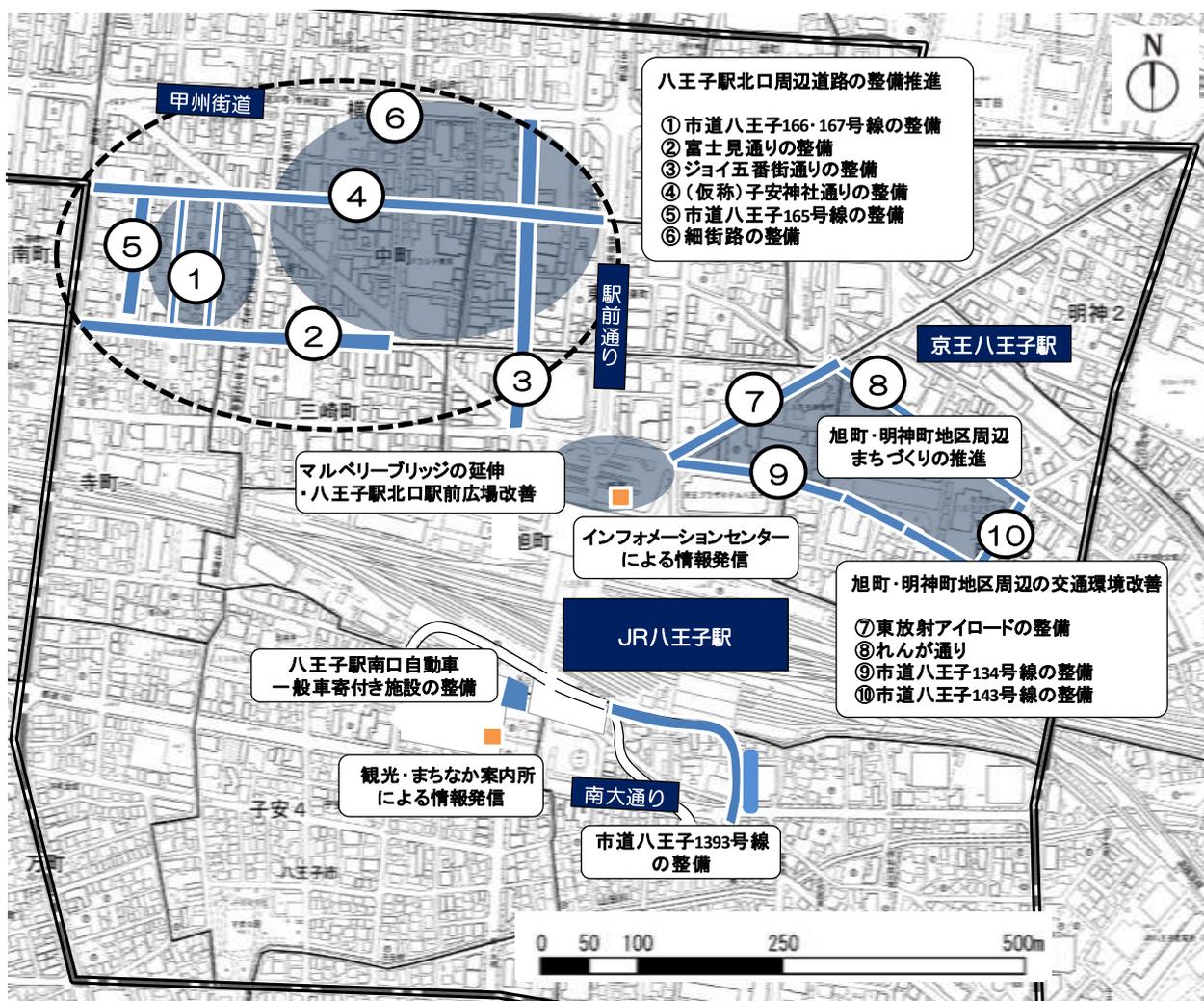
対策後

「安心歩行エリア」における整備イメージ

出典：国土交通省相武国道事務所 HP

○JR 八王子駅周辺の円滑な交通環境の創出

施策 NO	施策名	概要（内容）	実施時期
62	JR 八王子駅周辺の交通環境改善の進行管理	新たなまちづくりが進む JR 八王子駅周辺において、円滑な交通の確保やにぎわいに資する歩行環境の創出に向け、各種事業の進行管理を進めます。	短期 ～ 中期
63	JR 八王子駅南口周辺道路の整備推進	JR 八王子駅南口周辺の円滑な交通流動が図られるよう、市道 1393 号線の整備を進めます。	短期
64	一般車寄り付き施設の整備推進	JR 八王子駅南口における仮設自動車回転広場について、民間開発事業にあわせて、南口駅前広場の機能を補完する一般車寄り付き施設として整備を進めます。	短期
65	IT 型駐車場案内システムの推進	駅周辺への車で訪れる者の利便性向上や、渋滞軽減が期待される、インターネットで見られる駐車場の満空情報提供を、引き続き進めます。	継続
66	共通駐車券の普及促進	駅周辺の駐車場の利便性向上により、中心市街地が活性化されるよう、共通駐車券が利用できる加盟店舗の増加に向け、運営している関係機関と協力していきます。	継続



○にぎわいの創出に向けたソフト事業の推進			
施策 NO	施策名	概要（内容）	実施時期
67	健全なにぎわいの創出に向けた歩行者環境の整備推進 ※まちの情報発信システム「八王子まちナビ」普及支援については「施策 54」で整理しています。	中心市街地のにぎわいに資する回遊性を促すような仕組みを創出するとともに、歩きやすい環境の整備を進めます。 ・「路上喫煙禁止地区」における路上喫煙規制 ・公共施設や協賛事業者による「はちおうじまちなか避暑地」の利用促進 ・「生活の安全・安心に関する条例」に基づく、客引き・スカウト行為等の禁止 ・「置き看板等放置行為防止重点区域」における看板類規制による、安全な歩行環境の確保 ・ベンチネットワークや、オープンカフェ等の導入検討	継続 ・ 短期 ・ 長期
68	中町地区のまちづくり支援	多摩地域で唯一花街の面影をとどめ、住民等により「八王子市地区まちづくり推進条例」を活用して、歴史と文化をいかした和の風情を感じるまちづくりが進められている中町の一地域において、条例に基づき必要な支援を行います。	継続
69	観光案内所を活用した情報発信の充実	JR 八王子駅北口駅前広場の「八王子インフォメーションセンター」や、JR 八王子駅南口総合事務所内「観光・まちなか案内所」などを活用し、本市の観光情報の発信の充実を図ります。	継続
70	MICE 誘致にあわせた市内回遊性向上の研究	今後予定されている中心市街地の会議施設等での MICE 開催（誘致）をにらみ、来訪者に本市の魅力を知っていただけるよう、市内観光地等を結ぶ回遊性向上策を研究します。	短期 ・ 中期



置き看板撤去前



置き看板撤去後

○拠点等のターミナル機能の充実

取り組み方針

高尾駅及び西八王子駅は、都市計画マスタープランで、各々「地域拠点」、「中心拠点」として位置づけられており、都市活動や日常生活の中心としての機能集積を図っています。

高尾駅周辺地区は、西南部地域の拠点で観光の玄関口となっていますが、JR 中央線により駅南北の行き来が容易ではなく、地域が分断されている状況に加え、施設構造が古いため、バリアフリー化が一部対応できていない状況です。また、現状の北口駅前広場は路線バスが自走旋回できないほど狭あいであり、各種車両や歩行者の錯綜が見られ、安全性や利便性が課題となっています。これらの課題を解消し、駅前のにぎわいの創出につなげるため、以前より整備が望まれている南北自由通路や北口駅前広場等の整備を進めます。

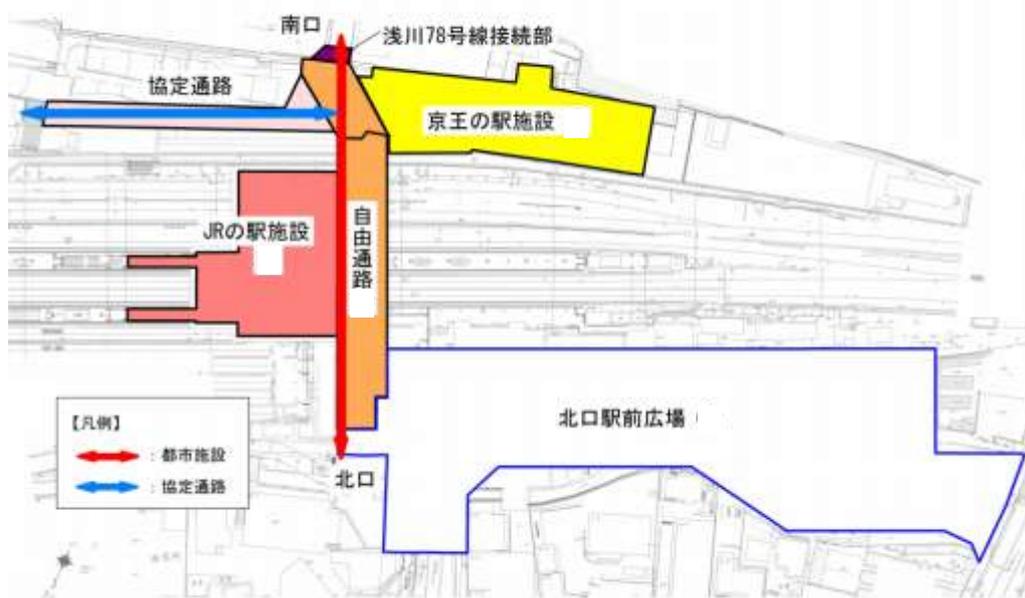
また、西八王子駅周辺については、今後のまちづくりの進捗にあわせ、駅周辺の交通結節機能のさ

取り組むべき施策

○高尾地区における交通結節機能向上

施策 NO	施策名	概要（内容）	実施時期
71	高尾駅南北自由通路の整備推進	駅南北の分断を解消させるとともに、駅施設等のバリアフリー化を図るため、南北自由通路の整備を橋上駅舎化と一体的に進めます。	中期
72	高尾駅北口駅前広場の整備推進	駅前広場における安全性・利便性の向上を図るため、現状の北口駅前広場を拡張した駅前広場の整備を進めます。	中期
73	京王高尾線高尾山口駅周辺における交通渋滞対策の研究	京王高尾線高尾山口駅周辺における新緑や紅葉時などの道路交通渋滞対策について、関係者と調整を行います。	短期 ～ 中期

高尾駅周辺整備事業位置図



※今後の検討により、変更となる場合があります。